



2019年10月17日

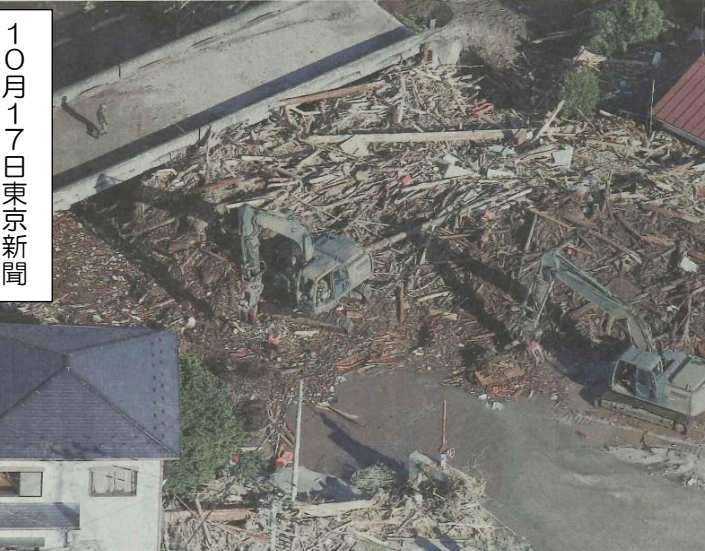
JR東労組東京地本青年部

FAX飛躍

地本青年部として今後、被災地支援行動を取り組みます！

豪雨台風 鮮明

死者大半 洪水・浸水か



宮城県丸森町の川で、流木などの除去作業をする自衛隊員=16日午後2時39分

十二都県の災害対策本部などが発表した内容や、犠牲者の自宅や発見現場での取材を通じて分析、現段階で可能性が高いとみられる死亡原因を「水害」「土砂災害」「その他・不明」に分類した。

土砂崩れでも11人 犠牲77人に

台風19号で犠牲となった十二都県の七十七人(十六日午後時点)のうち、半数超の四十七人は洪水や洪水といった水害で死亡したとみられることが共同通信の集計で分かった。土砂災害による死者も十一人になる。広範囲の暴風雨が、地形などにより複合的な被害をもたらしたことが浮き彫りになった。死亡状況が依然不明の犠牲者もあり、詳細な検証が不可欠だ。

10月12日から13日にかけて東日本を縦断した台風19号により東日本では大きな被害が発生しています。日が経つにつれ、甚大な被害が今もなお明らかになっています。また、被災状況について報道がなかなかされていない地域もあります。福島県いわき市では市にある浄水場の1か所が浸水被害によって停止し、市内の広範囲で長期間にわたる断水が想定されており、市民生活にも大きな影響を及ぼしています。

浸水被害のあった地域でも水がひき、これから復旧活動が本格化します。復旧作業には多くの物資や人手が必要です。個人での活動には限りがあり、被災地ではボランティアの受け入れも始まっています。東京地本青年部は現地状況を踏まえ、被災地支援行動を取り組んでいきます！

甚大な被害が今もなお明らかに

台風19号の死者・行方不明者と決壊した主な河川

| 河川 | 死者 | 行方不明 |
|-----|----|------|
| 岩手 | 2 | 0 |
| 宮城 | 16 | 7 |
| 福島 | 27 | 2 |
| 茨城 | 2 | 1 |
| 群馬 | 4 | 0 |
| 埼玉 | 2 | 0 |
| 千葉 | 1 | 0 |
| 東京 | 1 | 0 |
| 神奈川 | 14 | 3 |
| 静岡 | 1 | 1 |
| 合計 | 77 | 15 |

家族四人が車ごと川に転落し死亡したのは、目撃証言で、川の増水による道路の損壊が原因とみられる。市では他に一人が土砂崩れで亡くなった。

東日本の被災地では、十日も捜索が続けられ、被害が大きい宮城県丸森町などで犠牲者が新たに発見された。生存率が下がる目安の「災害発生から七十二時間」が経過したが、丸森町の保科郷雄町長は同日午前、被害の全体像を把握できていないと明らかにした。

国土交通省などによると、堤防の決壊は七県の五十九河川九十九カ所、土石流や崖崩れなどの土砂災害は十九都県で計二百一十件が確認された。住宅は全国で七十七棟が全壊し、一部損壊は千四百二十二棟。床上浸水が七千四百九十七棟、床上下浸水が六千六百三十四棟になった。千曲川の堤防が決壊した長野県では、床上浸水が二千二百四十六棟、二十三日府県の国公立小中学校や高校、大学など千二百七十一校で、校舎への浸水や倒木などの被害があった。避難者は午後二時半現在で四千二百五十二人。一部の地域では断水や停電が続く。宮城や福島など十二都県五十八市区町村に災害ボランティアセンターが開設された。



10月14日茨城新聞 被害を受けた水郡線の橋梁

台風19号関連

- コンビニ休業最多 農作物にも影響大
- ハツタム役立つ(24)
- 被災地苦闘続く(26)
- 地元落胆 箱根ルポ(28)
- 社説(5)